

同時発表：北海道開発局、内閣府沖縄総合事務局

令和7年10月10日
道路局環境安全・防災課

データ駆動型ロードキル対策を本格的に開始します！ ～モデル地区（北海道・沖縄）において現場に路面表示等を設置～



ネイチャーポジティブ社会の実現に向けて、道路上で動物が自動車に轢かれる「ロードキル」防止のため、今年度より北海道と沖縄をモデル地区として、データを活用したロードキル対策を進めております。

このたび、モデル地区のロードキル多発時期である10月にあわせて、ロードキル多発区間を対象に路面表示等を設置するなど、現地での対策を本格的に開始します。

直轄国道では、年間約7万件（令和4年度）の「ロードキル（道路上で動物が自動車に轢かれる事故）」が発生しており、従来から対策を講じているものの事故件数は高止まりしています。こうした状況を踏まえ、今年度より北海道および沖縄をモデル地区に選定し、過去の事故発生場所・時間帯等のデータを分析して対策を検討する、データ駆動型のロードキル対策を試行しています。

6月には、過去のロードキル発生情報を集約したデータベースを構築し、北海道はエゾシカ、沖縄はヤンバルクイナとケナガネズミを対象に事故多発区間・時期・時間帯を特定、あわせて、「ロードキル発生箇所マップ」を道路局のHP上で公表しました。

このたび、ロードキル多発時期の10月にあわせ、データ分析結果を踏まえて検討した現地での対策を本格的に開始します。今後、現地対策の実施による事故発生件数や車両走行速度の変化などを検証し、より効果的な対策を検討・実施します。

モデル地区で得られた知見やノウハウをもとに、全国の直轄国道においてもデータ駆動型ロードキル対策を展開し、人と野生生物が共生できる安全な道路づくりを推進します。

国道36号（北海道苫小牧市）

- ・特にエゾシカの事故が多発している48～58kpを対策区間として抽出
- ・事故多発時期は10月、時間帯は早朝・夜間

<実施内容>

シカ注意の路面表示の設置、道路情報板での事故注意喚起 など

国道58号（沖縄県国頭村）

- ・ヤンバルクイナとケナガネズミの事故箇所が重複する0～6kpを対策区間として抽出
- ・多発時期・時間帯は、ヤンバルクイナが5月・早朝、ケナガネズミが10月・早朝夜間

<実施内容>※ヤンバルクイナのロードキル対策については、来春開始を予定

ケナガネズミ注意の路面表示の設置、ロードキル注意喚起ポスターの設置 など

【添付資料】

別紙1_ロードキルデータベースの取組

別紙2_北海道国道36号（苫小牧市）におけるネイチャーポジティブの取組

別添3_沖縄やんばる地域におけるネイチャーポジティブの取組

※道路分野のネイチャーポジティブの方向性は下記URLからご確認ください。

<https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/content/001864551.pdf>

<問い合わせ先>

【取組全般】 道路局 環境安全・防災課 課長補佐 酒匂（さこう）

TEL 代表：03-5253-8111（内線 38232）、直通：03-5253-8495

【北海道での取組】 北海道開発局 建設部 道路維持課 課長補佐 佐藤

TEL 代表：011-709-2311（内線 5820）、直通：011-756-5021

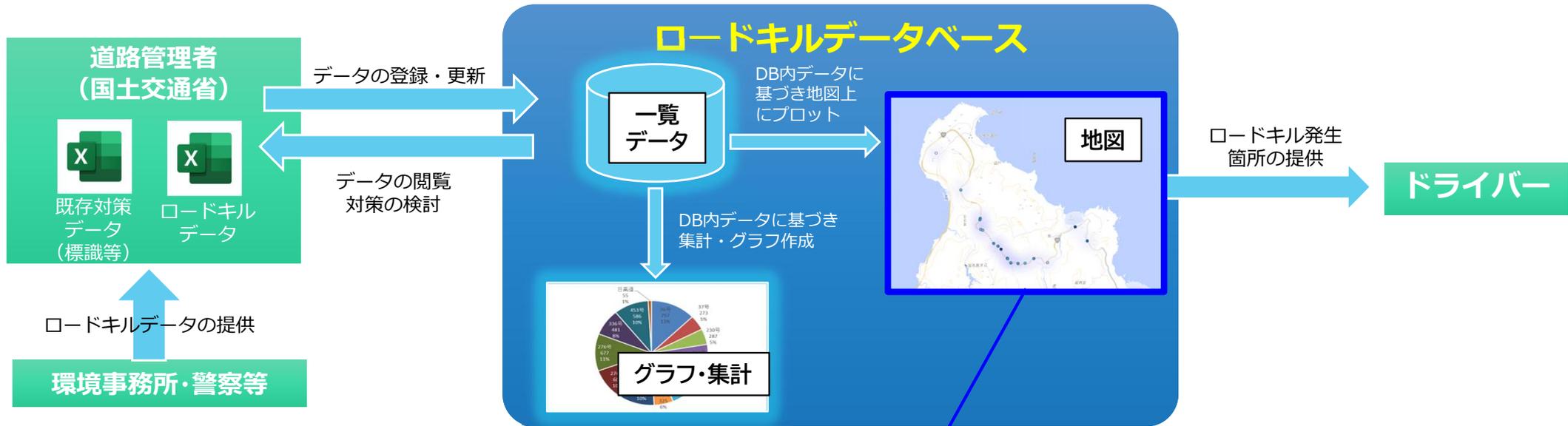
【沖縄での取組】 沖縄総合事務局 開発建設部 道路管理課長 米須

TEL 代表：098-866-0031（内線 4411）、直通：098-866-1915



ロードキルデータベースの取組

- 令和7年6月、道路管理者・環境事務所・警察等の持つロードキル発生情報等を収集整理したデータベースを構築
- データベースから各地区のロードキル発生多発箇所・時期・時間帯を同定し、対策箇所・方法を検討
- あわせて、令和7年6月より「ロードキル発生箇所マップ」を道路局のHP上で公表し、ドライバーへの注意喚起も実施



クリックすると
ロードキル発見日時・天候や動物種などの
情報がポップアップ

発生年度ごとに色分け

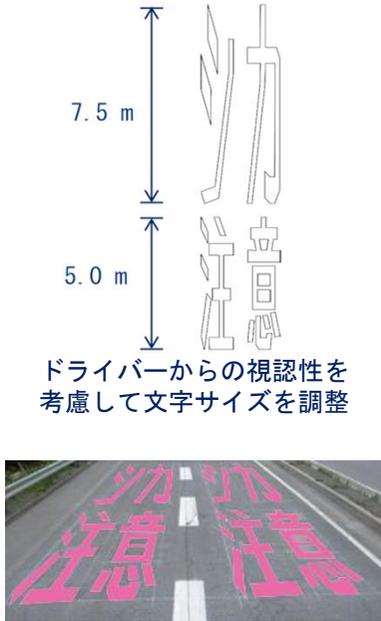
発生頻度の高いホットスポットを色付け

凡例

- ロードキル発生箇所
- 2018
- 2019
- 2020
- 2021
- 2022
- 2023
- 2024

ID: K382
都道府県: 沖縄県
発見場所 (市町村): 国頭村
道路種別: 一般国道 (指定区間)
路線番号: 68
キロポスト: 4.85
発見日時: 2022/12/18 18:30
年度: 2022
昼夜: 夜
天候: 雨
動物種: ケナガネズミ
個体数: 1
センサス交通調査区間番号: 47300580001
データ収集主体: 環境省

シカ注意喚起 路面表示・看板



積雪時の視認性を考慮し、路面表示の色をピンクに

道路情報板による 注意喚起



10~12月はシカ事故
多発 通行注意！
↑交互に表示↓
**CAUTION
DEER CRASH AREA**

エゾシカ衝突事故マップ

◆衝突事故を起こしたら
◆鹿が道で倒れているのを見たら
◆その他、落下物や道路施設の破損...など
道路の異状を発見したら

道路緊急ダイヤル (24時間無料)
#9910
(全国共通番号)

●「#9910」をダイヤル後、自動音声ガイダンスに従い道路名を選択すると、該当道路の道路管理者につながります。
●IP電話はつながりません。
●道路の距離標を上げて頂けると、スムーズな対応が可能になります。

道路緊急ダイヤル
☎9910

●固定電話でも携帯電話でも通話できます。
●ケガ人がいる時は消防署(119番)へ連絡してください。
●携帯電話がつかないときは、非常電話や通りがかりの車庫に応援を求めて下さい。

通行止めの最新情報(国道・道道)を調べるなら「道路情報提供システム」携帯サイトへ！
スマホ・携帯・PC共通
<https://www.road-info-prvs.mlit.go.jp/roadinfo>

X (旧 Twitter)
https://x.com/hkd_mlit_road

エゾシカ 全道版
衝突事故を防げ!
エゾシカ衝突事故マップ

令和6年は5,000件以上発生!

エゾシカとの事故は生死にかかわる!

いつ、どこに彼らは出るのか!

国土交通省 北海道開発局 令和7年度版

- ・国道36号苫小牧市美沢～北栄町の延長約10kmで、ドライバーからの視認性に配慮した路面表示・看板を設置
- ・対策期間中は、通行車両の速度データやロードキル発生件数等のモニタリング調査を実施し、結果を年度内に公表予定

- ・シカ事故多発する期間であることや時間帯を道路情報板で情報提供
- ・外国人旅行者のドライバーにも注意喚起できるよう英語表記も交互に表示

- ・例年、北海道開発局で作成している「エゾシカ衝突事故マップ」を更新、公開
 - ・ドライバーにエゾシカ等の野生動物の出没に備えた安全運転を注意喚起
- (エゾシカマップURL)
https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_jji/splaat0000003n3x.html

ケナガネズミ注意 路面表示



国道58号(国頭村)

- ・国道58号国頭村宜名真地先周辺で、ケナガネズミの路面表示を6箇所を設置<工夫点>
- ・造形を単純化したピクトグラムを採用
- ・巣から抜け出すような、動的なデザイン
- ・走行中の視認性を高めるため、縦横比を調整
- ・注意を引きつけるため、暖色を採用
- ・夜間の視認性を高めるため、光を反射する高輝度ビーズ入り製品を使用

ロードキル注意喚起 ポスター



名護勝山病院前店

- ・国頭村立奥小学校児童と連携し、ケナガネズミロードキル注意喚起ポスターを作成
- ・ケナガネズミのロードキル多発時期である10月にポスター掲示
- <掲示場所>
- ・沖縄県内セブンイレブン（約200店舗）
- ・沖縄本島の道の駅（10箇所）
- ・沖縄総合事務局内を始め、沖縄県、国頭村などの関係機関

カーナビでの 注意喚起



カーナビ注意喚起イメージ

- ・トヨタ自動車が開発するレンタカー向け運転みまもりアプリを通じ、車載マルチメディア（カーナビ）画面へのポップアップ表示と音声通知にてドライバーへの注意喚起
- ・トヨタレンタリース沖縄（那覇市）の貸し出し車両、約3,000台で実施予定

<参考：トヨタ記者発表>
<https://toyotamobilityfoundation.jp/news/release/0156.html>